

# なのhana だより

NANOHANA  
DAYORI

老健ちば

No. **72**  
July 2013



ふなばし光陽 設立記念行事「光陽祭」

## INDEX

1  
2

トレンドTOPIX 潮流

（ニュースウォッチ）

キャリア段位

全国11ヶ所、誰でも受講可に拡充

フォーカス「老健ちば」

（理事会・定期総会報告）

3  
4

〈特集〉こうほうレポート

「在宅支援研修会開催！」

5  
6

〈研修会報告〉

（自由気ままに）  
ペーパーブログ

「時間と空間の自由旅行」

千葉徳洲苑

三澤博子（介護福祉士）

看護・介護リーダー部会



7

〈なのhanaスマイル〉施設的笑顔紹介

● 深澤

● 梅香苑

〈老健ちばカレンダー〉

（編集後記）

<http://www.chiba-roken.jp/>

平成25年7月20日 発行

● 発行者/千葉県老人保健施設協議会 ● 編集者/広報委員会

● 〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661

# トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

ニ  
ュ  
ー  
ス  
ウ  
オ  
ツ  
チ

## キャリア段位

### 〜全国11ヶ所、誰でも受講可に拡充〜

キャリア段位制度の実施機関であるシルバーサービス振興会は、今年度のアセッサー講習の申し込み受け付けを6月25日から開始した。昨年度は被災3県に限って実施された講習を全国展開。どの地域の介護従事者でも受講できるようにする。今年度の受講チャンスは今回の1回のみだ。

キャリア段位制度は、介護技術が一定基準に達しているかを、職場の評価者（アセッサー）が評価する仕組み。仕事を離れずに取り組めるのがポイント。民主党政権下では、オールジャパンの基準をつくることで他分野からの人材流入を促す仕組みとして構想されていたが、職場のOJTツールと受け止める傾向もある。

#### 昨年度からスタート

今年1月と3月に東日本大震災の被災3県で行った講習では、目標を上回る241事業所326人のアセッサーが誕生した。6月4日時点で36人の介護職がアセッサーによる評価を受け始めているという。

昨年度は、特に人材確保が難しいとして復興予算により被災3県で実施していたが、今年度は千葉県、茨城県などの特定被災区域のほか、各ブロックの主要都市など全国11ヶ所に拡大。受講者の住所地も3県に限らず、誰でも参加できるように「全国展開」する。

#### 2年目は2000人養成目標

昨年度は各地で2日間の集合研修を行ったが、今年度は、現場の負担軽減のため1日分はeラーニングの形式で学習する仕組みに変える。8〜9月に実施する。その後トライアル評価を行った上で、10月30日には各開催地に集まり集合講習を行う。東京で講師が講習を行い、それを各地に中継する予定だ。修了書の交付見込みは11月上旬ごろ。11ヶ所合計で2200人分（新規）の養成を目指している。

同会キャリア段位事業部の石橋進一郎長は、「資格試験と違って、評価期間に幅を持たせできるようにな

るまでやるのが同制度。目的は認定ではなく、介護職員の技術や知識のレベルを標準化し、教育の仕組みを定着させることにある」と強調する。独自の研修の仕組みを持たない事業者にとっては、研修ツールがパッケージで提供され、介護報酬の介護職員処遇改善加算のキャリアパス要件を満たすことになるメリットもあると訴える。

事業所内で評価を行う仕組み上、事業者の協力は不可欠。「アセッサー、被評価者、事業者が一体となって取り組んでほしい」と石橋部長。今のところ、まだレベル認定者は輩出されていないが、2014年度末までに2万人にする目標だ。

申込の詳細は  
『シルバーサービス振興会』  
HP <http://www.espa.or.jp>  
をご覧ください。

シルバー新報 6/7  
記事一部抜粋

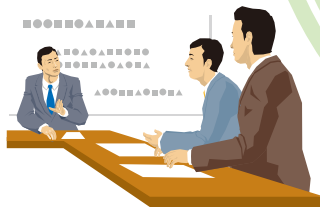
今年度の  
アセッサー講習の  
申し込み受け付けは  
6月25日から開始。

TOPIX



## 理事会・定期総会 開催!

当協議会の法人化へ!!



# フォーカス 老健 ちば

### 理事会・定期総会報告

平成25年6月5日(水)京葉銀行文  
化プラザを会場に平成25年度理事会と  
定期総会がそれぞれ開催され、委任状  
を含め89名の出席がありました。  
総会では、平成24年度事業報告並び  
に決算報告、監査報告が行われ、続いて



平成25年度事業計画案と予算案、役員  
改正にともなう理事並びに監事におい  
ても承認されました。  
また今回は、千葉県老人保健施設協  
議会の法人化について千葉県健康福祉  
部医療整備課班長の永嶋直海氏をお  
招きし、公益法人制度の概要や一般社団  
法人及び一般財団法人の概要等をご説  
明いただきました。

現在、全国老人保健  
施設協会の支部におい  
ては公益および一般を含  
めて約3分の2が法人  
格を取得しています。当  
協議会においても、一般  
社団法人化について理  
事会及び総会にて承認  
されました。

#### ■千葉県老人保健施設協議会 平成25・26年度役員

役職	氏名	所属施設	職名	
会長	平山 登志夫	晴山苑	理事長	再任
副会長	村上 信乃	シルバーケアセンター	施設長	再任
	梶原 優	ロータスケアセンター	理事長	再任
理事	熊谷 富士雄	晴山会ケアセンター	センター長	再任
	井尻 昭彦	ケアセンターきさらづ	施設長	再任
	松本 侃二	赤門なのはな館	施設長	再任
	平原 利彦	夢プラスワン	理事長	再任
	武田 従信	ケアセンターかずさ	理事長	再任
	京野 昭二	いずみ苑リハビリケアセンター	施設長	再任
	小川 友裕	老人ケアセンター浅井	施設長	新任
監事	吉川 栄人	スターチス船橋	理事長	新任
	佐生 隆	慈風苑	理事長	再任

#### ■今期退任理事

理事	小倉 敬一	松尾リハビリ苑	理事長
	近藤 悟	スターチス船橋	理事長

お知らせ

第24回  
全国介護老人保健施設大会  
石川 in 金沢

今年も7月24日(水)～26日(金)にかけて石川県の金沢市にて  
全国大会が開催されます。

千葉県からも多数の施設が参加します。

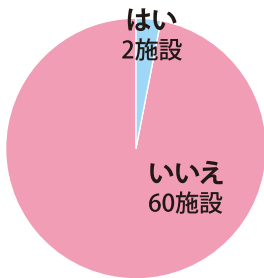
※次号「なのはなだより73号」において、特集として掲載する予定です。

# 在宅支援研修会 アンケート結果

(回収枚数62枚)

広報委員会では  
今回参加の方々に、在宅復帰・在宅生活支援に向けての  
アンケートを実施させていただきましたのでその内容をご紹介します。  
協力いただいた皆様、ありがとうございました。

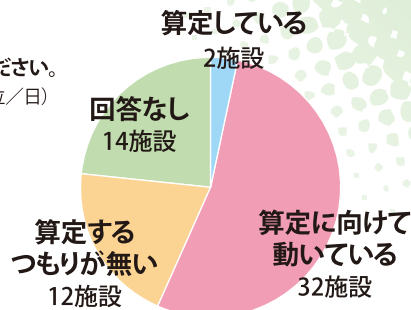
## 1. 貴施設は 在宅強化型老健ですか？



- 「はい」と答えた施設の方のみお答えください。
- 平成24年の改正前から体制が整っていた。(1施設)
  - 今回の改正後に体制を整えた。(1施設)

- 「いいえ」と答えた施設の方のみお答えください。
- ・在宅復帰・在宅療養支援機能加算(21単位/日)について算定していますか？

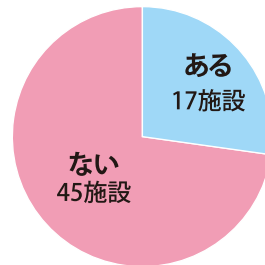
- 算定できない理由
- ・加算要件を満たせない
  - ・困難ケース多数
  - ・施設方針が重度者の受入 等



## 2. 在宅復帰に関して 障害と感じていることは何ですか？

- 1位/家族の受入 2位/独居 3位/ADL状況  
4位/認知症 5位/医療行為が必要  
6位/退所先の住宅環境  
7位/精神的要素 8位/地域の社会資源不足

## 3. 貴施設では在宅復帰に向けての在宅復帰委員会や 在宅復帰支援チームなどの組織はありますか？

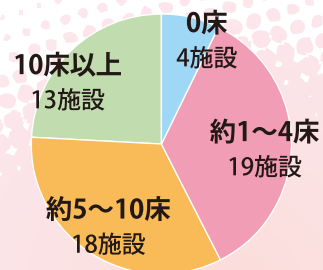


- 「ある」と答えた施設の方のみお答え下さい。
- ・構成されている職種は  
どなたですか？(複数回答可)
  - 医師12% 看護職88% 介護職88%
  - 理学療法士76% 作業療法士5%
  - 言語聴覚士5% 支援相談員100%
  - 施設ケアマネージャー100%
  - 管理栄養士24%
  - 居宅のケアマネージャー5%

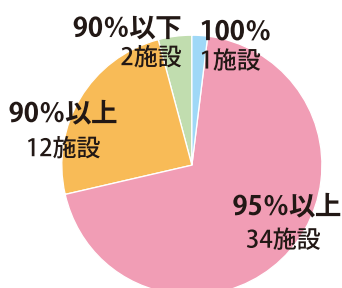
## 4. 在宅復帰に向けて組織(委員会やチーム)として 一番取り組んでいることは何ですか？

- ・組織ができてからの在宅への退所がまだない。可能性がある方の情報を共有するのみ。
- ・自宅訪問して在宅復帰の障害になっているものの確認。
- ・在宅復帰バスを作成し実施している。
- ・情報交換、コミュニケーション、他の部署との連携。
- ・各専門職から家族へ向けて現状の報告(変化など)。
- ・家族へのアプローチ、スタッフへの意識付け。
- ・シームレスな在宅サービスへの移行に関して、各サービスの現状報告。
- ・在宅サービス事業所と月1回の会議を開催(在宅復帰予定者のサービス調整含む)。
- ・情報共有と方向性明確化。
- ・毎月平均して在宅系退所者を出すこと。
- ・入所して3ヵ月後に在宅系へ退所できるように計画的に働きかけること。等

## 5. 現在、ショートステイ用のベッド数は？

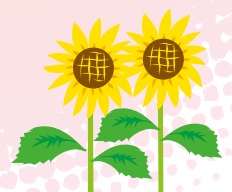


## 6. 施設のベッド稼働率は？ (H25年4月~5月の平均)



## 7. 併設するサービスは？(複数回答可)

- 通所リハビリ 55ヶ所 訪問介護 7ヶ所
- 訪問看護 12ヶ所 訪問リハ 11ヶ所
- ケアハウス 2ヶ所 高専賃 0ヶ所
- グループホーム 2ヶ所
- その他(診療所、包括、特養、福祉用具等) 各1ヶ所





# 「在宅支援研修会」 開催!



H24年改正における  
在宅強化型  
老健新設を踏まえて



広報委員会は、6月19日(水)に京成ホテルミラマーレで行われた「在宅支援研修会」取材しました。当日は68名の出席がありました。

昨年の改定で「在宅復帰強化型老健」が報酬区分に新設されたことを踏まえ、今回初めて『在宅支援研修会』の開催を研修委員会で企画をされました。

午前中はR4を利用した地域包括システムの活用方法を学ぶ目的として、医療法人財団青山会なのはな苑の理事長、内藤圭之先生をお招きして「地域包括システムの実現に向けた介護老人保健施設の運営について」というテーマで講義をいただきました。講義では、実際になのはな苑が在宅復帰強化型施設として運営されてこられた状況やR4システムを導入することで経営改善の可能性が広がること、個々の施設で取得できる加算については取得していくことなどのお話がありました。また今後は地域包括ケアの中核としての必要性についても講義いただきました。

午後は、なのはなだより69号で取材したこともあるフェルマータ船橋の塩原貴子事務長代理をお招きし「在宅強化型施設からの現状報告」というテーマで施設の状況をうかがいました。その後参加者がグループに分かれ、それぞれ施設の現状と課題を話し合い、自分たちの施設が在宅復帰・在宅生活支援に向けて今後どうあるべきかを討議しました。とても充実した研修会でした。

## 在宅強化型施設から“ひと言”

介護老人保健施設おゆみの  
リハビリテーション科 藤城 吉徳

今回、在宅支援研修会に参加させていただきました。他施設の方々と意見交換する貴重な機会を得られたことを千葉県老人保健施設協議会関係者様へ感謝致します。

当施設は平成25年3月より在宅復帰強化型施設として稼働開始しており、日曜祝日を通して365日個別リハビリを提供できるよう取り組んでおります。月に一回、在宅復帰支援委員会を開き、相談員やケアマネージャー、看護師、介護福祉士、リハビリスタッフ、管理栄養士で在宅復帰についての話し合いをしています。ご家族様の介護力やリハビリ場面と介護場面でのギャップなど様々な内容で情報共有を図り、多職種で連携をとりながら在宅復帰を進めております。

「在宅復帰強化型施設になるためには」といった内容のグループワークを通して、老健施設の強みを在宅復帰支援に繋げていけるよう、今後も努力して参ります。

介護老人保健施設フェルマータ船橋  
事務長代理 塩原 貴子

在宅復帰・強化型についての研修会で、当施設の現状や取り組みを報告させて頂きました。

このテーマの研修会ということでどれだけの老健が集まるかと正直不安もありましたが、やはりディスカッションでは、どの施設も地域柄であったり多種多様な問題を抱えており、でもその問題がクリアすれば算定に乗り出すと考えている施設がほとんどでした。各施設が抱えている問題は一朝一夕では解決できない問題であることも再認識しました。実際、当施設もここまできたのは10年以上の下積みがあるからです。

そして、ある共通の答えが導きでたのは、老健全てが強化型である必要はないのでは、ということ。

得意な分野・機能を発揮していくことが重要であり、私たち老健に課せられる多くの役割の中で、各施設がどれを選択し、発揮するかが大事なのだ、ということ再認識した研修でした。



# 研・修・会・報・告

## 新人職員研修会

今年度最初の研修会を6月4日(火)千葉県教育会館にて66施設、参加数137名で行いました。私自身研修委員として事務局や他の研修・広報委員と連携し企画や調整をしてきましたが、今回は研修委員兼講師として開催する機会を頂きました。



一日を通し介護保険制度の基本と老健の役割や必要なケアについて、限られた時間枠で特に知っておくべき内容を中心に講義をしました。「老健とは何か?」「専門職とは」「他職種協働」を私の中のサブテーマに設定し、施設ごとに多様な対応や方法があること、その中で利用者や家族に選ばれる施設を目指して各々が常に目標を持って連携し従事することが、新人研修会だからこそ大切であると伝えたいつもりです。

県老健では今回の研修会を皮切りに来年一月まで様々な研修、12月には研究事例発表大会も開催されます。是非皆さん、スキル・キャリアアップを目指しましょう。

―研修委員(ロータスケアセンター)川端 心―

## 参加者の感想



介護福祉士  
中古 拓哉  
(総和苑)

私は今回の新人職員研修を受講し、介護保険制度や介護老人保健施設の役割などの基本的な知識を改めて学習することが出来ました。

私が小学生のころ、曾祖父が要介護状態になりました。曾祖父の介護は祖母と母が行っていました。その姿を見て「何か出来ることはないだろうか」と思い、介護福祉士を志しました。現在、介護を必要とする高齢者は増加していますが、その介護は家族が担っています。そうした家族の介護負担を少しでも軽減することも介護老人保健施設の役割ではないでしょうか。本人や家族の望むべき生活を実現するため、生活のお手伝いをさせて頂くことが必要だと感じます。

また、認知症の種類や特徴についても学ぶことが出来ました。認知症の方も増加の一途をたどっており、施設、在宅を問わず認知症の知識やケアの技術が求められていると考えます。介護福祉士という介護のプロフェッショナルとして正しい知識や技術を身につけ、本人や家族が安心できる介護を目指したいと思います。



介護職員  
田島 基樹  
(晴山会ケアセンター)

今研修では、介護老人保健施設の職員として、職務上の法的根拠となる「介護保険制度」について、仕組みや役割を学び、また、職務上必要となるケアについての講義を受けました。

今研修のなかで、特に、介護老人保健施設が介護保険上でどう位置づけられており、国の指針としての今後の介護保険制度と介護老人保健施設のあり方がどのように向かわべきかなどについて、これから業務に携わる際に、日々研鑽して行くべきであるということを学びました。

私たちの一人一人が、職務への意識を高めれば、医療と在宅ケアを結ぶ地域の中核拠点となり、地域会社の福祉に寄与していくことができることを肝に銘じて業務にあたらなければならないと強く感じました。



シダックスグループは、約3,200の店舗・施設で一日平均約60万食を提供するフードサービスを中心に、売店や車両運行管理など、様々なサービスを一括受託するトータルアウトソーシングサービスを提供する「総合サービス企業」です。



はぐくむ、大切なことのすべて

東京都渋谷区神南 1-12-13 渋谷シダックスビルレジ  
TEL.03-5784-8881(代表) <http://www.shidax.co.jp>



# 『時間と空間の自由旅行』

千葉徳洲苑

三澤 博子(介護福祉士)

ご覧下さい、畳にして約六枚ほどの大きさの海の絵です。台紙をつなぎ合わせて、一枚の絵に仕上げました。私たちのフロアには、大きな舞台とその背面に大きな壁があります。その壁に季節ごとの壁飾りをご利用者様と一緒に作る事が、恒例となっています。制作には約一カ月の期間がかかりますが、季節を先取りしてちよつと早めに構想を練ります。一枚ごとにおおよその下絵を職員が書き、利用者様お一人一人に自由に色を付けていただいたり、色紙を切ったり貼ったりしていただき完成させます。

台紙ごとに制作するのですが、全体を見る事ができないので最初はどんな風になるか半信半疑。大凡のテーマを職員が説明しますが、各自がそこからは自由な発想で作業を進めていきます。完成が近づくと徐々にイメージが湧いてきます。大勢で協力しながら一つの壁絵を創作する楽し



みを、一人一人が味わえます。季節を思い出しながら、時間と空間の自由旅行、空想に没頭する楽しみです。はじめはお喋りしながらも、つい夢中になって無口になる瞬間も。

それぞれの台紙を最後につなぎ合わせて完成です。壁絵作りに関わった方が自然と集まって、ここはこうした方がとか、この部分は少し寂しいからなど様々な意見が続出、最後の手直しです。紆余曲折して完成した壁画は、最初の意図とは違った作品となります。その驚きと満足感が、秋の壁絵はどうしようかなという、次の創作意欲の醸成になっています。

## Information

### 看護・介護リーダー部会



平成25年度部会長  
飯野 香  
(栗の郷)

施設看護に携わるようになって今年で9年目。今年はリーダー部会の会長という大役を務めさせていただくことになりました。

超高齢化社会において、利用者様の介護度も年々高くなり、軽介助であった方も、全介助が必要な状態になっている現状。必然的に職員は重労働を強いられることになります。また拘束ゼロを目指した取り組みをしています。利用者様は認知症が進んでいても経験豊富な人生の先輩。事故の無いような様々な工夫をしても、ゼロになることは難しい状態です。そんな施設介護・看護の現場ではありますが、利用者様の笑顔に支えられて私は今日まで勤めてくることができました。

老健といえども在宅復帰は年1〜2割。終の棲家にもなりうる施設生活において、1つでも多くの笑顔が引き出せるようなケアの提供ができるよう、今年も頑張りたいと思っています。また、会長をさせていただきながら他施設の取り組みを間近に感じ、学んでいきたいと思っています。

## 福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>  
TEL.048-257-2948

### ～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

**インジニアス株式会社**

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11



# もののほな スマイル

明るく!

元気!

施設の笑顔をご紹介します!



## ■ 深深

県北東部に位置し、緑に囲まれた開設23年目を迎える施設です。建物がバリアフリーとなっており、アトリウム的な空間で、明るく開放感があるのが特徴です。明るく家庭的な空間の中で「優しく・温かく・思いやりを持って」の気持ちを大切にサービスを提供していきたいと思えます。

住所：香取郡東庄町  
羽計字入角2181  
電話：0478-86-3133  
開設日：平成2年8月23日  
入所：80名  
通所：10名



利用者様が笑顔で  
過ごしやすい環境になるように、  
職員皆で明るく元気に  
頑張っています。

● 深深  
介護職員 椎名 麻貴



## ■ 梅香苑

小湊鉄道馬立駅徒歩3分、永野病院併設の8年目を迎えた老健です。納涼祭は利用者様、ご家族様、近隣の方々に楽しんで頂ける一大イベントとなっています。フィナーレの花火は多くの方に好評です。チームワークを大切に笑顔あふれる施設を目指しています。

住所：市原市馬立802-1  
電話：0436-95-6767  
開設日：平成18年2月1日  
入所：98名  
通所：40名



利用者様に安心して楽しく  
生活して頂けるように  
笑顔でのケアを心がけています。

● 梅香苑  
介護職員 山藤 紀代子



## ● 編集後記

- 暑い日が続いていますが、なかなか体重は減りません。7月中にはあと7kg痩せたいところです。しかし、これから暑氣払いが…やっぱ8月からにします(´o´)； 材材(原)
- 食中毒がこわい時期です。夏はカレーも食べたくなりますが、美味しくなるからと、翌日食べるときは要注意！朝、温めなおしても熱に強いウェルシュ菌が繁殖している可能性があります。健康で夏を乗り切りたいですね(´へ´) (坂本)
- 広報委員会の活動は、会員施設の皆様に支えられています。学びの機会も多いです。今年度も広報委員会の活動に参加できることに感謝しています☆(\*^-^\*)(若林)
- 今年の夏は忙しい(´\*)/)全国大会に参加したり、監査があったり、私的には地元祭礼の役員になってしまったり、家を新築したりで、自分の分身がほしいです(\*´o\*)=3 (神作)
- 連日の新聞・TVで世間を賑わせている「アベノミクス」、某メディアのアンケート調査によると、期待感も含めると国民の7割近くが支持をしているとのこと。改定の度にマイナス改定されるこの業界での支持率は果たしてどの位あるのでしょうか(?) (斎藤)
- 先日研修で意気投合した北海道(稚内)の人と、研修後飲みに行き、北海道グルメの話をしていたら、毛蟹とスルメイカが届きました。こちらもお返しに、千葉名物の落花生を送りました。次は、何をお願いしようかとグルメ雑誌と格闘中です!! (佐々木)

## 老健ちばカレンダー

7月

23日(火) 第1回支援相談員部会  
『ホテルポートプラザちば』

8月

1日(木) 施設ケアマネジャー研修会  
『ホテルポートプラザちば』

26日(月) ターミナルケア研修会  
『京葉銀行文化プラザ』

9月

13日(金) 老健施設における生活リハビリ研修会  
『ホテルポートプラザちば』

17日(火) メンタルヘルスケア研修会  
『千葉県教育会館』

30日(月) 新人職員研修会  
『ホテルポートプラザちば』

